

CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 25/Jan/2016/vol.381



種無し金柑 Kumquat Cumquat

「金柑」は輝く黄金の実をつけて幸運をもたらすといわれている縁起の良い木として、日本でも昔から家の軒先に良く植えられていた植物です。見るからにたわわに金の実をつけたその姿は何かよいことを表すかのような佇まいでもあり、中国でも幸運を約束する木として植えられていたとかそんな逸話も耳にします。お正月になるとお節料理の箸休めに甘煮がつやつやとした姿で添えられていたりして見栄えも良く、そして「金柑」はビタミンを多く含むことで、風邪予防の特効薬として小さい時から寒季節に食べさせられていたという思い出もある人もいるでしょう。そんな身近な果実でもある「金柑」は、生で食べてもとても甘くさわやかでおいしい実ではありますが、食べるとあの種の多さに辟易することもしばしばで加工するにも一手間も二手間もあることから今一つ手の伸びないものでもありました。しかし最近では写真のように種が無いか極端に少ない品種も出回り、種を除く手間も少なくなって、ビジュアル的にもスライスしてサラダに添えたり、爽やかな風味を利用してスイーツにも利用できるチャンスが増えました。種が多いとスライスの断面も多少残念な姿になってしまいがちではありますが、この様な品種が出てまいりますとまた一層用途も増えそうです。生の物の出荷期間は限られますが甘煮やソースなどに加工して少しの時期持たせることもできる「金柑」、懐かしい香りとともに後味もすっきりとさせてくれそうです。